



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

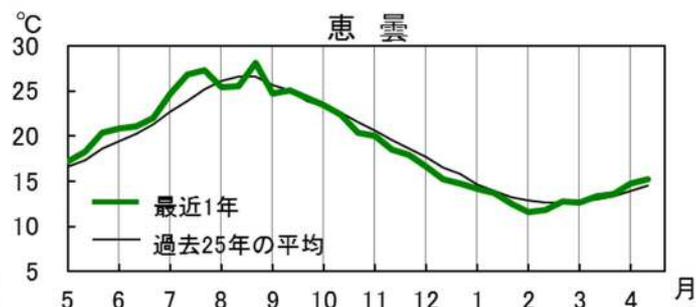
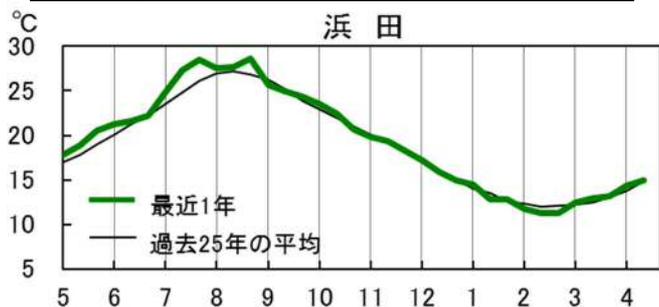
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《3~4月の海況》

3月	月平均	平年差	評価
浜田	12.9℃	+0.3℃	平年並み
恵曇	13.2℃	+0.2℃	平年並み

沿岸定地水温は、浜田地区では、3月は上旬、中旬、下旬ともに「平年並み」となり、4月に入り上旬時点で「やや高め」で経過しています。恵曇地区では、3月上旬は「平年並み」、中旬は「やや高め」、下旬は「平年並み」となり、4月に入り上旬時点で「かなり高め」で経過しています。



《3月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類、マイワシ、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は45.4トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、サバ類は201トンで平年の5割、マアジは127トンで平年の9割に留まりましたが、近年漁獲がほとんどなかったマイワシは170トンで平年の31倍となりました。隠岐地区ではマイワシ、サバ類、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は111.0トンで平年並みとなりましたが、荒天のため出漁日数が平年の半分ほどで総漁獲量は平年の6割に留まりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マイワシは3,449トンで平年の1.1倍となりましたが、サバ類は1,683トンで平年の5割、マアジは1,077トンで平年の4割に留まりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカ(全体の100%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は621kgで平年並みでした。西郷地区(属人5トン以上)の水揚げはありませんでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではマフグ、スルメイカ、キダイを主体に、1統1航海当たりの漁獲量は9.7トンで平年を大きく下回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マフグは平年の6割、スルメイカは平年の1.1倍、キダイは平年の1.2倍の水揚げでした。その他、アカムツは平年の1.8倍、ケンサキイカは平年の1.6倍の水揚げだった一方、ムシガレイは平年の7割、ソウハチは平年の5割、昨年好調だったカワハギ類は平年の2割の水揚げに留まりました。

【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではヒレグロ、ソウハチ、アカガレイ主体の漁況で、総漁獲量は345トンで平年の7割、1統1航海当たりの漁獲量は805kgで平年の9割に留まりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、ヒレグロ・ソウハチはいずれも平年の7割、アカガレイは平年の5割に留まりました。また、アンコウは平年の1.2倍、ニギスは平年の4割、アカムツは平年の1.2倍、アナゴ類は平年の1.4倍の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではマイワシ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は17.3トンで平年の2.3倍でした。魚種別の動向(総漁獲量)は、マイワシは平年の8.3倍の漁獲量でした。石見地区ではサワラ類、マイワシ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は15.2トンで平年の2.4倍でした。マイワシは過去5年ほとんど漁獲がありませんでしたが、12トン漁獲されました。隠岐地区ではサバ類主体の漁況で、1統当りの漁獲量は17.8トンで平年の9割でした。魚種別の動向(総漁獲量)は、サバ類は平年の42倍の漁獲量でした。

【釣・縄】

出雲地区ではブリが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は51kgで平年を下回りました。石見地区ではサワラ類、ブリが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は39kgで平年並みでした。隠岐地区ではブリ、カサゴ・メバル類が主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は34kgで平年を下回りました。

【平成 30 年 3 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	サバ類、マイワシ、マアジ	499 トン	62%	89%	45.4 トン	117%	164%	◎
	隠岐	マイワシ、サバ類、マアジ	6,216 トン	34%	59%	111.0 トン	65%	115%	○
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	45 トン	2126	65%	621kg	384%	128%	○
	西郷	水揚げなし	—	—	—	—	—	—	—
沖合 底びき網	浜田	マフグ、スルメイカ、キダイ	283 トン	58%	78%	9.7 トン	58%	69%	▲
小型 底びき網	大田	ヒレグロ、ソウハチ、アカガレイ	345 トン	74%	70%	805kg	82%	85%	▲
定置網 (大型)	出雲	マイワシ	121 トン	121%	149%	17.3 トン	173%	231%	◎
	石見	サワラ類、マイワシ	46 トン	134%	234%	15.2 トン	134%	244%	◎
	隠岐	サバ類	36 トン	163%	93%	17.8 トン	245%	140%	◎
釣り・縄	出雲	ブリ	32 トン	34%	46%	51kg	59%	75%	▲
	石見	サワラ類、ブリ	21 トン	34%	61%	39kg	60%	90%	○
	隠岐	ブリ、カサゴ・メバル類	11 トン	41%	49%	34kg	78%	73%	▲

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下
 大型定置網漁業は 1 統当り漁獲量です。